

Shun Oi

指揮
大井 駿

Robert Schumann

ロベルト・シューマン

Dramatic Poem with Music “Manfred” overture

劇付随音楽「マンフレッド」序曲

Symphony no.4 in D minor (1841)

交響曲第4番 二短調（1841年版）

Carl Nielsen

カール・ニールセン

Symphony no.2 in B minor “The Four Temperaments” op.16 FS.29

交響曲第2番 ロ短調「四つの気質」作品16 FS.29

© Great The Kabukicho

伊達管弦楽団 第20回定期演奏会

渋谷区文化総合センター大和田 さくらホール
（「渋谷駅」(JR・半蔵門線・副都心線・銀座線・京王井の頭線)より徒歩6分)

2025年1月12日(日) 13時30分開場/14時開演

【プレイガイド】FamilyMart 【オンラインチケット】e+イープラス <http://eplus.jp> ◆teket <https://teket.jp> (伊達管弦楽団で検索)

全席自由 1,000円

【問い合わせ】datekan.official@gmail.com ※当日券の販売もございません。 ※未就学児のご入場については事前にお問い合わせ先までご相談ください。

伊達管弦楽団 www.datekan.info

シューマンとニールセン — 人間を描いた二つの交響曲

今回の演奏会では、ロマン派と近代の巨匠による二つの独創的な交響曲を取り上げます。シューマンの「交響曲第4番」とニールセンの「交響曲第2番」が、それぞれ人生や人間性をどのように音楽で表現しているかを感じていただけたら幸いです。

ロマン派の作曲家シューマンによる交響曲第4番は、彼の情感が色濃く反映された作品です。この曲は、シューマンが30歳の時に20歳の妻クララの誕生日の贈り物として作曲されたもので、完成から3ヶ月後に初演されましたが、当時は十分な評価を得られませんでした。その後、再編曲を行い、1851年に現在の形に完成させました。今回はマエストロの意向により、演奏機会の少ない「1841年版(初稿版)」をお届けします!初々しい筆致が語る、希望と愛情に満ちたハーモニーをぜひお聴きください。

また、デンマークの作曲家カール・ニールセンによる交響曲第2番「四つの気質」は、ある日居酒屋で見た絵からインスピレーションを得て作曲されました。ニールセンはその絵に描かれた人物像を通して、「四つの気質(テンペラメント)」という古代ギリシャからの人間観を音楽で表現し、それぞれ異なる気質を4つの楽章に描き出しました。陽気さや冷静さ、情熱といった人間性の多面性が音楽を通じて鮮やかに表現されています。エネルギーに満ちた楽曲の中に人間の本質が映し出され、共感を覚えることでしょう。

若き俊英、大井駿のタクトによる、人間ドラマのスペクタクルをお楽しみください。

※当日、オープニングトークショーを予定しております。お楽しみに。



絶望と共に彷徨うマンフレッド。「マンフレッドとアルプスの魔女」ジョン・マーティン(1837)



シューマンとその妻クララ。二人は互いに才能を認め合い、創作を助け合った。



「四つの気質」を擬人化したヴェルサイユ宮殿の彫像のデザイン。



指揮

© Great The Kabukicho

大井 駿 Oi Shun

✕ s_5100

© shun_oi

1993年、東京都出身。幼少期を鳥取市で過ごす。2022年、第1回ひろしま国際指揮者コンクールにて第1位、ならびに細川賞を受賞。ヤマハ音楽奨学支援制度創設以来初となる指揮専攻奨学生や、ローム・ミュージック・ファンデーション奨学生として、パリ地方音楽院ピアノ科、ミュンヘン国立音楽演劇大学古楽科、ザルツブルク・モーツァルテウム大学ピアノ科、指揮科を卒業、またザルツブルク・モーツァルテウム大学指揮科修士課程、バーゼル・スコラ・カントルム大学院フォルテピアノ科を修了。指揮をB.ヴァイル、I.マリン、ピアノを迫昭嘉、A.グロートホイゼン、チェンバロとフォルテピアノをC.ショルンスハイムとE.トルビァネッリの各氏に師事。

これまで指揮者やソリストとして東京都交響楽団、読売日本交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、群馬交響楽団、大阪交響楽団、広島交響楽団、広島ウインドオーケストラ、モーツァルテウム管弦楽団、マイニンゲン宮廷楽団、パリ警視庁吹奏楽団、ニュルンベルク歌劇場合唱団などと共演するほか、オーストリア国営放送ORF「Ö1 Talentbörse」、テレビ朝日「題名のない音楽会」などのメディアにも多数出演。

伊達管弦楽団 DATEKAN

伊達管弦楽団(ダテカン)は、2010年春に東北地方にゆかりのある関東圏のアマチュア演奏家によって設立されたオーケストラです。ゆかりのある仙台にちなんで楽団名に「伊達」の名を冠しました。伊達心をもって音楽を心から楽しみたいという思いが込められています。今後も「伊達」な演奏をより多くの皆様にお届けできるよう活動を続けていきたいと考えておりますので、温かいご支援を頂けると幸いです。どうぞよろしくお願い致します。

<https://www.datekan.info>

団員募集

伊達管弦楽団では複数のパートで団員を募集しています。見学を希望される方はメールにてお問い合わせください。

募集: Vn・Va・Vc・Cb

練習日: 主に土曜日

連絡先: datekan.official@gmail.com